

④なかよしタイム（２・３学期）

６年生のリーダーが中心となって遊びを企画し、縦割りグループでの外遊びを実施しました。遊び方を工夫し、みんながルールを守って、おたがいを思いやりながら遊ぶ姿や笑顔がたくさん見られました。

⑤異学年交流会（２学期）

今年度は、運動会をはじめ、どの学年学級でも様々な行事や活動を行うことができました。２学期も後半に入り、代表委員会では、奥富小をさらにパワーアップさせるために、今年度の学校スローガンの達成状況について振り返りました。

（現状）「同じ学年や仲が良い人には元気にあいさつができるけれど、他のクラスの先生や登校班の人には自分から元気にあいさつできている人は少ない。」「同じクラス、同じ学年の人など、決まった人としが仲良くしていない。」「

（解決方法）「ふだんあまり接したことがない学年の人と遊ぶことで、新しい友達を増やし、自分からあいさつできる人を増やしたい。」「

そこで、代表委員の児童が遊びを計画し、業間休みに、２学年２回ずつの異学年同士の遊びを実施しました。すぐに結果に結びつくとは限りませんが、「楽しかった。」「またやりたい。」という声がたくさん聞かれました。



⑥あいさつキャンペーン（３学期）

１月の生活目標は、「明るいあいさつ、元気な返事をしよう」です。そこで、代表委員が「あいさつレンジャー」となって、あいさつを啓発する動画を作成し、始業式の日で全学級で視聴しました。さらに、２月からは週２回の朝運動の時間に校庭であいさつを呼び掛ける「あいさつキャンペーン」を実施しています。今後も、児童が主体となって、みんなが笑顔で過ごせる奥富小を作る取り組みを行っていきます。

